

平成 24 年 8 月 12 日

～青少年ジャズ奏者の皆さんの日本大使館訪問～

8月12日、ノルウェーを訪問中の青少年ジャズ奏者の皆さんおよびインプロバーセン (Improbasen:ノルウェー青少年ジャズスクール) のオド・アンドレ校長が、当館を訪問し、城田大使をはじめ館員と懇談しました。一行は、今年のアスロジャズフェスティバルの青少年部門「キッズ・イン・ジャズ」に参加するためノルウェーを訪問し、様々なプログラムにおいて演奏を披露しました。



今年のジャズ・フェスティバルには、昨年と同様に、札幌・ジュニア・ジャズスクールの卒業生として多くが札幌から参加し、また今年は川崎や横浜の学生らの参加がありました。

今回、オスロを訪れた少女らは、TV2 のテレビ取材を受け、生演奏を披露しました。過去にも TV の演奏経験があり、舞台経験も多いものの、演奏前はいつも緊張する、と話してくれました。

彼女たちは、ノルウェーや他の国の子ども達と共にジャズ演奏が出来ることが嬉しい、と語り、また「楽器の練習に多くの時間を費やしているので、大変だけれど、でもいつも楽しい。」と目を輝かせていました。

一行は、数日間の短いノルウェー滞在の間、Toyota Kolbotn や、国際児童美術館など様々な場所で演奏を行いました。



Toyota Kolbotn でのコンサートの様子

これからも日本の青少年ジャズ奏者たちが活躍し、音楽を通じた日本とノルウェーの交流が深まることが期待されます。